



# はなみずき

横浜市立鶴ヶ峯中学校  
学校だより No. 206  
令和2年6月2日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsurugamine/>

## 学校教育目標

生徒一人ひとりが生き生きと自分らしい生き方を切り拓いていくための学びの場として、本校は次のことを重点とした教育活動を進めます。

自ら学び伸びる	(知)
共に生きる	(徳・公・開)
健やかな体をつくる	(体)

## 学校におけるウイルスとの共存

校長 木村 達洋

新型コロナウイルスの感染拡大を防ごうと、4月中旬に厚生労働省が若者向けの啓発用として、右のようなアイコンをホームページ上で公開しておりました。

「COVID-19」とは、世界保健機構（WHO）が2月11日に決定した新型コロナウイルスによる病気の正式名称です。特定の集団や地域の名前を付けないように配慮をしたとのことでした。

また、描かれている絵は「アマビエ」という妖怪だそうです。アマビエは江戸時代の熊本の本海から姿を現し、「疫病が流行した際には私の姿を描き、人々に見せよ」と語ったと伝えられているそうです。JR横浜駅でも駅員が描いたアマビエの絵がホームへの階段に掲示されていました。感染症収束のためには、「神頼み」ならぬ「妖怪頼み」になる気持ちは、自分としてはわかる気がします。

3月3日から約3か月もの臨時休業を終え、6月1日から学校が再開しました。生徒たちの声が聞こえ、活動する姿が見られる「当たり前」の学校が戻ってきました。本当にうれしい限りです。

ただ、喜んでばかりではられません。6月2週目までは、感染症予防対策のために分散登校となります。一般級では学級を出席番号の前半と後半で分け、午前と午後に別々に登校をして授業を行います。まだまだ、臨時休業前の学校生活と同じには戻すことができません。

鶴中における感染症予防対策を文科省や市教委からの指示のもと作成をしました。これから生徒と教職員が協力しながら感染予防をしっかりと行いたいと考えています。

授業もなかなか進まず、学級も半分で一緒に生活ができず、行事も中止や縮小・変更せざるを得ないなど、影響はたくさんあります。あらゆることを工夫しないと今年度の学校運営を乗り越えることができないと感じています。

新型コロナウイルスは簡単に無くなりません。学校においてもウイルスが存在するとの認識のもと、感染しないための取組を進めて参ります。その取組を確実なものとするためには、生徒や教職員だけでなく、保護者や地域の方のご理解、ご協力も不可欠です。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

知らないうちに、拡めちゃうから。



**STOP!**  
**感染拡大**  
— COVID-19 —

# 本校の新型コロナウイルス 感染症予防対策について

6月からの学校再開に伴い、本校では、国や市から示されているマニュアルやガイドライン等に沿った感染症予防対策を当面の間、実施いたします。

基本的な感染症対策として3つのポイントと3つの重点事項を踏まえて取組を行います。



## <ポイント>

- 1 感染源を断つこと** ⇒風邪等の症状がある時は登校しない 登校時の健康観察
- 2 感染経路を断つこと** ⇒手洗いの徹底 マスクの着用 消毒や換気
- 3 抵抗力を高めること** ⇒免疫力を高めるための「睡眠・運動・食事」

## <重点事項>

- ①「密閉」の回避** ⇒換気の徹底（雨天時や冷房中は休み時間ごとに）
- ②「密集」の回避** ⇒人との間隔を1～2m空ける なるべく対面を避ける
- ③「密接」の場面对応** ⇒常時マスク着用（食事中や体育時は除く） 授業の工夫

## 【具体的な場面での感染予防対策】

- 登校前** 必ずご家庭で検温、健康観察を行い「健康観察票」に記入し、登校する際は持参する。風邪の症状がある場合は登校を控える。
- 登下校** マスクを着用し、友達との距離を取り、密にならないようにする。下校後はすみやかに帰宅し、石けんによる手洗いをする。
- 登校時** 教室に入る前に「健康観察票」を教員がチェックする。忘れた場合や風邪の症状等の記入がある場合は、保健室等で健康観察や検温を実施する。
- 風邪の症状が見られた時** 体調不良も含め、校内で経過観察をせずに早退とし、各家庭へ連絡し休養や受診を依頼します。
- 授業中** 常時マスクの着用。（体育以外） 道具の貸し借りはしない。共用の机や椅子、道具類を利用した時は授業後に石けんで手洗いをする。原則として常時窓を開けて換気を行う。雨天時や冷房中は休み時間ごとに換気を行う。感染リスクが高い活動については、しばらくは実施せずに時期を遅らせる。（リコーダーの演奏、球技や武道など体が密着・密集する運動、唾液を使う実験、調理実習等）グループでの話し合いや教え合いは控える。実施する場合は、距離を空ける。歌は、なるべく広い場所で、マスク着用のままで同じ向きで実施。音読は、全員が前を向いたままで活動する。今年度は、市教委からの指示で、保健体育の水泳の授業を実施しません。
- 休み時間** 窓を広く開けて換気を行う。人との距離を空けて行動する。トイレの後は必ず石けんでの手洗いを行う。
- 昼食時** 昼食前に必ず石けんでの手洗いを行う。食事開始まではマスク着用。机は寄せずに距離を取ったそのまま同じ向き。食事中はマスクを外して二つ折りにしてしまい、食べ終わったらマスクを着用。会話は控え、他の人とおかずや飲み物の交換はしない。
- 清掃** 清掃後は必ず石けん手洗いをする。個人のゴミは持ち帰る。
- 消毒** 多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、蛇口等）の消毒を放課後に実施する。（分散登校時は入れ替えの昼も実施）授業で利用した道具類は授業終了時に消毒を行う。
- その他** しばらくの間は、一堂に会しての集会等は実施せず、放送等を利用する。保護者や地域の方も含めた来校者も入校時に手洗い、消毒をお願いする。また、風邪等の症状がある方の来校は控えていただく。マスク着用を基本とするが、気候の状況等により、熱中症等の健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、その場面においてマスクを外すよう指導する。その際、換気や児童生徒等の間に十分な距離を保つ等の対策を講じる。

# 心のケアについて



この度の緊急事態宣言下、新型コロナウイルスの影響を受け、社会の状況が日々変わり、情報が溢れ、「1週間後にどうなるのかわからない」「予定が突然変更になる」という、これまでの日常と違う対応を余儀なくされることの多い中で、子どもたちを支え続けてくださる保護者や地域の皆様に、心より敬意を表します。

さて、ようやく新年度の生活がスタートしました。お子さんの様子はいかがでしょう？環境が変わり、緊張しながらも、学校生活に早く慣れようとがんばっているのではないのでしょうか。ご本人はもちろん、ご家族にも安心して過ごしていただくためにも、何か心配なことがありましたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

## 『子どものストレス反応』

全世界を巻き込んだ、目に見えない感染症の脅威によって、保護者の皆様はもちろんのこと、子どものこころとからだにも、大きなストレスがかかっています。ストレスがかかると、子どものこころやからだは、それを何とかしようと反応します。

反応が出ることは、とても自然なことです。ここでは、「どんな反応が」「どんな風に出てくるのか」などを、簡単にご紹介したいと思います。

### 【こころの変化】

＜気持ち＞音や揺れなどにビクビクしやすい、不安でいっぱい、イライラする、ひとりになることを怖がる、何も感じない、やる気が出ない、ひとりぼっちな感じがする

＜考え方＞遊びや勉強に集中できない、ボーっとする、自分を責めてしまう、思い出したり覚えたりがうまくできない、ふとした時に災害の記憶がよみがえってくる

＜行動＞落ち着きがない、はしゃぐ、ちょっとしたことですぐに怒る、人に会うのが嫌になる、ベタベタと甘える、感染症ごっこやコロナウイルスごっこ

※ 思春期では、幼稚な反抗や規則や約束を守らないこともあります。

### 【からだの変化】

＜睡眠＞寝つけない、夜中に目が覚める、怖い夢をみる

＜食事＞食欲がない、食べすぎてしまう、おいしいと感じない

＜いろいろな訴え＞頭痛、腹痛、吐き気、めまい、体がだるい

● ストレス反応は、いつもと違うショックを受けた時の自然な反応です。

● 通常は、安全で安心できる生活を続けているうちに徐々におさまっていきます。

## 『対応のポイント』

子どもたちへの対応のポイントについてご紹介します。ぜひ参考にしてください。

### ○ 話す？ 話さない？

子どもが話そうとしている時は、しっかり聞いてあげましょう。何度も同じ話を繰り返すかもしれませんが、話すことで頭の中が整理されます。話したがない時には無理に聞き出そうとせず、「話したくなったらいつでも聞くからね。」と伝えてあげてください。

### ○ 強がりや反抗も、ストレス反応の1つです

まるで何事もなかったかのように普通にふるまったり、逆にはしゃぎすぎたりすることも反応の1つです。本当は不安でいっぱいです。一時的に、周りの人を怒らせたり、手こずらせたりするかもしれませんが、しばらくすると、少しずつ落ち着いてきます。

### ○ 体調が悪いみたい。大丈夫？

からだの症状を訴えている時は、手当をしてあげましょう。治療のために、病院に連れて行くことも大切です。苦痛を和らげるとともに、手当をしてもらうことで「守られている」という安心感を子どもに与えます。

### ○ 今のところ、元気だから…

反応の強さやあらわれ方・反応の時期は、人によって異なります。今現在、心配な様子がない場合でも、長期的に見守る必要があります。



## 『学校と家庭で情報交換を！』

「学校では元気」「家ではひと言も話さない」など、学校と家庭で見せる様子が異なることもあります。子どもの様子を、周囲の大人が共有することが大切です。

## 『メディアからの情報』

テレビから繰り返し報道される映像を見たり、話を聞いたりして、普段よりも落ち着きがないなどの反応が出ることがあります。一時的にそういう刺激を控えることも1つの方法です。子ども達が、安心して過ごせるように、普段の食事、睡眠、勉強、遊びを大切にしましょう。

## 『大人も休息を♪』

ストレス反応は、大人にも表われます。辛いときは、無理せずに、周りに相談しましょう。他人と比べずに、自分のペースを保って、こころとからだを休ませましょう。

☆メンタルヘルス対応の相談窓口 学校へ（鶴ヶ峯中学校 951-2327）

児童支援専任教諭、生徒指導専任教諭、養護教諭、スクールカウンセラー

## ＜主な行事予定＞ ※状況によっては変更となる場合があります。

- 6月 1日（月） 学校再開日 避難訓練  
1日（月）～12日（金） 分散登校期間  
（学級を二分割し午前午後に分けて登校）  
15日（月）～30日（火） 短縮授業期間（昼食開始）  
16日（火） 学級写真撮影  
7月 1日（水）～ 通常授業開始 部活動再開  
☆7月以降の予定については、決まり次第お知らせします。



### ○1学期期末テストは実施しません

6月中旬に予定をしておりましたが、1学期期末テストですが、臨時休業の影響により実施をしません。なお、今後の成績や連絡票の提示についても、今年度に限り変更をする方向で検討中です。

### ○今年度の長期休業期間の短縮について

授業日数の確保のため、横浜市教育委員会では、夏季休業を8月1日（土曜日）から16日（日曜日）まで、冬季休業を12月26日（土曜日）から1月5日（火曜日）まで、学年末休業を3月27日（土曜日）から31日（水曜日）までとする長期休業期間の短縮を検討しています。決まりましたら改めてお知らせします。

### ○横浜市中学校総合体育大会の中止について

中学校総合体育大会（閉会式を含む）の中止が決定しました。（陸上競技等の秋以降の実施については検討中）既に、全国大会及び関東大会・県大会の中止が決まっており、全国大会を目指して頑張ってきた各部活の部員にとって、特に3年生にとっては大変辛い結果となってしまいました。3年生の皆さんは、これまでの取組に誇りを持って、残り少ない部活動に取り組み、上級学校での活動へつなげてください。

### ○「代官前」バス停付近の道路拡幅工事について

地域にとっては念願であったバス道路の拡幅工事が既に開始しております。学区内なので登下校で通行や横断をする生徒も多いと思います。十分に注意をして通行するよう、ご家庭でもお声がけください。